MASROLL® System とは

プロセス液を吸収し、系外に排出する、 機能性ロールシステムです

液を付与する機能も備えています

マスロール機構・構造、 システム構成と、流体差圧作用、 マイクロファイバーコンポジット材、 ファイバーキャピラリー作用で機能し

液の残留、量、均質性が問題とされ、 品質、プロセスの安定性、耐久性が 求められる高度なプロセス分野で、特に 高い信頼と評価を得ています



日、米、欧他、主要12ヶ国、特許成立 (JP No. 4484168 他)、出願済

資料請求/お問合わせ

製品に関するお問合わせ、ご相談はカスタマーサービス担当スタッフにご用命下さい

TEL 0562-92-1213 FAX 0562-92-1217

Corporate web site:

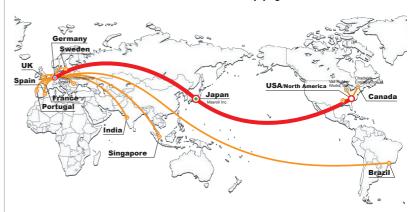
http://www.masroll.com/

Product Catalogue PC231110CEmn01



in eco-friendly world processing scenes

International Service/Supply Network



Group companies, associates, partners

Japan:

Masroll Systems Inc. / Masuda Seisakusho Co., Ltd. マスロールシステムズ 株式会社 / 株式会社 増田製作所

Tel: (+81)562-92-1211 Fax: (+81)562-92-1217 Web site: http://www.masroll.com/

North America:

Chadwick Engineering Ltd.

Kingston, ON / Canada Tel: (+1) 613-384-2866 Web: http://www.chadwickengineering.com/

Vail Rubber Works Inc.

St.Joseph, MI / USA Tel: (+1) 269-983-1595 Axis, AL / USA Tel: (+1) 251-675-5644

Web: http://www.vailrubber.com/

Europe + South America, Southeast Asia Masroll European Operations

London / United Kingdom Tel: (+44)7984-985-209 e-mail: j steele.mreu@masroll.com

Osborn International GmbH (Germany)
UK, France, Portugal, Romania, Spain, Sweden, Brazil, Singapore

Wöhler Technik GmbH (Germany)

マスロールシステムズ株式会社

マスロールシステム販売 カスタマーサービス エンジニアリング 研究・開発



〒470-1112 愛知県豊明市 新田町中ノ割80-1 所在地

0562-92-1213 0562-92-1217 TEL FAX

CEO 増田憲昭

BA, Economics Portland State University, 2006

資本金 3,000万円

株式会社 増田製作所

マスロールシステム製造 研究・開発支援



〒470-1112 愛知県豊明市 新田町中ノ割80-1 所在地

TEL FAX 0562-92-1211 0562-92-1217

CEO 増田憲昭

BA, Economics
Portland State University, 2006

設立 1955年(昭和30年)

関連会社・組織

Masroll European Operations (Europe / UK)





品質と安定性

プロセスの均質性と安定性に よって、高いレベルの、高品質の維持、 生産安定性の実現、確保が可能に なります。

高レベル処理

マスロール機構、構造、システム構成と、 流体差圧作用、マイクロファイバーコンポジット材、 ファイバーキャピラリー作用で機能し、これまで 得られることのなかったレベルの処理が 可能になります。

耐久性

積極的に作用を維持する機能と、 優れた耐磨耗、耐損傷性によって、安定 した生産と品質の維持はもとより、保守 の軽減にも寄与します。

● 有効性:

液の残留、量、均質性が問題とされ、 品質、プロセスの安定性、耐久性が 求められる高度なプロセス分野で、特に 高い信頼と評価を得ています

- 液体の高レベル除去(洗浄工程の前後等)
- 乾燥負荷軽減による省エネ、設備シンプル化
- 処理スピードアップ
- 高度な処理均質性、安定性による品質、 生産安定性向上
- 処理液の回収、再使用、廃液負荷低減
- ●各種ワーク表面に対する液体の薄膜付与(塗布)



Micro-fiber

●油系処理

g 3.0 ·

新 2.0-1.0-

● 処理特性:

水系処理、薬液系を含む

(当社比)

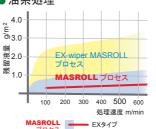
100

在来ロール手段による処理

EX-wiper MASROLL プロセス

200 300 400 500 600 700 800

温水処理ハイスピード仕様



"EX-wiper Masroll"

900 1000 1100

処理速度 m/min

MASROLL プロセス

EXワイパーマスロールは マスロールのグループ製品 です

積極的な吸収・排出機構のない、 シンプルな繊維集成体(ファイバー ファンクション)ロールとして作用し、 目的・用途に応じ選択いただけます 詳しい内容については、 カスタマーサービスにお問合せ

● 対象液種:

水、油、炭化水素系溶剤、可塑剤、 酸系(硫酸、クロム酸等)、アルカリ系(苛性ソーダ等)他、 各種薬液。

● 分野、対象物:

鉄鋼、非鉄金属関係。自動車関係スタンピング他、金属 加工関係。フィルム、プラスティックシート関係。 リードフレーム、基板、FPC他、電子材関係。 各種ストリップ、フープ、シート材処理関係。 対ドラム、ロール面処理関係。



カスタマーサービス

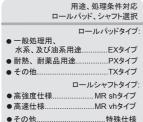
最適の運用状態を維持いただくため 定量的な能力計測、記録他を含む、包括的な 管理を行っており、ドレッシング、パッドリプレースメント と共に、目的に応じたサービスの提供が可能です。 導入前はもとより、導入後も、サポートはフルに ご利用いただけます。



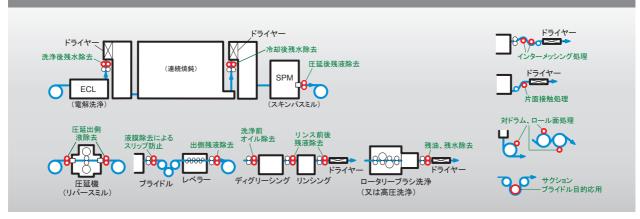
ロータリージョイント フレキシブルチューブ

- 特殊な用途のための真空装置システム 他、塗布のための液供給システム等、 必要に応じ、エンジニアリング、構成部品 選定等を行います。
- 般的な水系用途には、通常、Nash タイプ、油系用途用には、水冷式もしくは 強制空冷式Rootsタイプを推奨しています。Nashタイプの場合、シールド用補給水の供給を必要とします。水冷式 ootsタイプの場合は、冷却用補給水の 供給が必要です
- 必要に応じ、液回収、送出を目的とする インレットセパレーターユニットの装備が 可能です。
- 複数のマスロールを接続する場合. 望ましい配分の確保のため、通常は、 ヘッダーマニフォールドの装備を推奨 しています。
- 逆洗浄(リバースウォッシュ/バックフラッ シング)機能を用いる場合、一般には、 バルブ、ヘッダーマニフォールド、制御系 他を含む、付帯機器の採用、装備を推奨

上記に加え、必要に応じ、種々のオプショナ ル機器のご用命をいただくことも可能です。 計画を含め、関連したエンジニアリング サポートも行っています。



MASROLL System アプリケーション ● (範例)







EX-wiper Masroll EXワイパーマスロール

マスロールの限界的な能力を必要としない 一方、在来の手段では十分でない用途に



MR Wiper-block MRワイパーブロック

在来の製品では達成し得ない高度なワイピングを、 マイクロファイバーコンボジット材機能、構造により実現



詳しい製品内容については、マスロールシステムズ カスタマーサービスにお問合せ下さい

MR Rod-wiper MRロッドワイパー

チューブ、ロッド類の外面ワイピングに 有効、エアワイピングによるミスト解消



